

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年6月11日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから6月11日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

本日は2番の審査会合の関係からです。

1枚おめくりいただいて、2ページ目を御覧ください。上から2つ目になります。6月15日火曜日、(5)第984回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。議題ですが、大きく3つに分かれております。

1つ目ですが、九州電力川内原子力発電所1号機の設計工事計画認可に関しまして、緊急時対策所の連絡通路の設置についての4月14日の認可申請の説明を受けるものです。

2つ目は、関西電力大飯発電所3号機、4号機の設計工事計画認可に関しまして、火災感知器の設置についての2月4日の会合のコメント回答を受けるものです。

3つ目は、関西電力美浜発電所3号機、大飯発電所3号機、4号機の設計工事計画認可に関しまして、いわゆる第3電源、所内常設直流電源設備の3系統目についての4月23日の認可申請の概要説明を受けるものです。

続きまして、その2つ下になります。6月18日金曜日、(8)第2回標準応答スペクトルの規制への取り入れに伴う設置変更許可申請等の要否に係る会合。

議題1と2を合わせて説明させていただきますと、標準応答スペクトルの規制への取り入れに関しまして、九州電力玄海原子力発電所から4月26日、関西電力美浜発電所からは5月12日に基準地震動の変更が不要であることを説明する文書の提出がありました。今回は議題1と議題2に分けまして、それらの説明を受けるものです。

では、1枚おめくりいただいて、3ページ目です。3番の委員の現地視察等についてです。

(2)長崎大学被ばく医療総合研修センター開所式への出席。こちらは6月24日木曜日の12時40分から、長崎大学におきまして被ばく医療総合研修センターの開所式が行われ、更田委員長と伴委員が出席するものです。

続きまして、その下です。(3)佐賀県での地元関係者との意見交換及び九州電力株式会社玄海原子力発電所の現地視察。こちらは上にあります(2)長崎大学被ばく医療総合研修センター開所式への出席の翌日に、6月25日10時から地元関係者との意見交換、

15時からは玄海原子力発電所の視察を更田委員長と伴委員が行うものです。今回の意見交換に出席する地元関係者につきましては、出席者が確定した段階で、また改めてお知らせいたします。

なお、この（2）と（3）ですけれども、いずれの予定も6月20日以降の新型コロナウイルス対策に関する政府や東京都の方針を踏まえて実施如何が変更される可能性がございますので、あらかじめ御承知おきください。変更があれば速やかにお伝えいたします。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—